

# 福祉サービス第三者評価結果

事業所	老人保健施設 六和会センターリアン
-----	----------------------

# 福祉サービス第三者評価結果

## ①第三者評価機関

福祉サービス評価センターおおいた

## ②第三者評価実施期日

令和8年3月4日

## ③事業者情報

名称:	老人保健施設 六和会センテナリアン	種別:	介護老人保健施設
代表者氏名:	理事長 渡邊 隆太郎	定員(利用人数):	100 名 ( 98 )名
所在地: 大分県日田市大山町東大山字地頭石14番4			
電話番号: 0973-57-8066			

## ④総評

### ◇評価の高い点

【中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。】

・毎年度の事業計画において、共通事業目標、①適正な人員配置・人事・労務環境の整備、②施設整備の計画的な実施(中期整備計画2024～2026年度)、③地域における公益的取組の検討、④委員会活動の活性化、⑤収入目標等を策定しており、具体的な運営課題や目標(ビジョン)を明確にしている。

【職員の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取り組んでいる。】

・毎月1回開催する労働安全衛生・法令遵守委員会で労働環境や心身の健康に関する現状、有給休暇取得状況などを把握しており、必要があれば改善に向けて協議対応している。  
・令和4年10月に大分県働きやすい介護の職場「ふくふく認証」を県下でいち早く取得しており、職員のやりがいと働きやすいが両立する職場づくりに取り組んでいる。①新規職員が安心して職場環境に慣れ、定着していく取組みがある。②仕事にやりがいを持ち、自らの達成感や成長を感じられる取組みがある。③職位・職責に応じた処遇と生活と仕事の両立支援に取り組んでいる。④職場内外のコミュニケーション推進や業務改善に取り組んでいる。

【安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。】

・事故防止委員会規程を策定し、リスクマネジメント体制が整備されており、リスクマネジメント資格を有するリスクマネージャー(安全対策担当者)を7名配置している。  
・毎月1回開催する事故防止委員会では、月間のヒヤリハット報告書または事故報告書等から、原因分析や再発防止対策について協議し、全職員に情報が共有されている。

- ・全職員に対して、リスクマネジメントに関する研修を年2回開催して、安全確保・事故防止に取り組んでいる。
- ・全居室に見守りセンサーカメラ、共有部に見守りカメラ等が設置されており、職員室のモニターで利用者の離床・生体情報等がリアルタイムに確認でき、適時・適切な支援が行われ、利用者の安全確保・事故防止等が図られている。それに伴い、職員の無駄な訪室がなくなり、業務の負担軽減が図られている。なお、見守りカメラの設置と運用については、利用者や家族等に入所利用約款で事前に説明をして了解が得られている。

**【利用者一人ひとりに応じたコミュニケーションを行っている】**

- ・接遇委員会や精神活性委員会にて、適切なコミュニケーションや接遇が行えているかの確認および職員の研修を実施し、質の向上に努めている。また、利用者の状態に応じたコミュニケーション手段(非言語、文字盤等)については、作業療法士を中心に利用者の状態を評価し、状態に応じたコミュニケーション手段について職員全員が情報共有する仕組みがある。
- ・デイケアでは介護職を中心に、利用者が話せる、話してもらえる機会づくりを日常支援の中に組み込んでいる。

**【福祉施設・事業所の環境について、利用者の快適性に配慮している】**

- ・毎日清掃委託会社により生活環境が清潔に保たれている。
- ・利用者の居室はカーテンでの間仕切りを整備し、プライバシー保護に配慮をしている。
- ・トイレ動作がスムーズにできるようスタンディングリフトを使用し支援している。
- ・デイケアでは、利用者の状態に応じて休むことができるベッドスペースを設けている。

**【利用者の状況に応じた口腔ケアを行っている】**

- ・歯科医の往診があり、指示を受けた歯科衛生士が職員に対し口腔ケア指導を行っている。
- ・利用者の状態に応じ、口腔ケア用品を適宜提供している。
- ・歯科衛生士による口腔内チェックや食事時の嚥下・咀嚼チェックを月に2回実施し、必要時には歯科医師へ報告している。
- ・デイケアでは歯科衛生士を中心に、口腔内の評価や受診支援、家族やケアマネジャーへの情報提供を行っている。

**【利用者の家族等との連携と支援を適切に行っている】**

- ・家族の意向に添い、安心できるよう、連絡や相談が随時行われており、必要に応じて、ケアマネジャーにつなげるなどの連携する体制が構築されている。
- ・家族に対して在宅介護におけるアドバイスをを行っている。
- ・デイケアでは送迎時に家族の心身状況や、在宅介護で抱えている課題を把握し、必要時にはケアマネジャーと連携して支援の見直しを行っている。
- ・リハビリ会議時は、家族の意向も反映させた内容になっている。

◇改善を求められる点

【介護職員等による喀痰吸引・経管栄養を実施するための体制を確立し、取組を行っている】  
・介護職員等が安全管理体制と医師の指示のもとに適切な手順、方法等により喀痰吸引・経管栄養が実施できるよう、環境整備が望まれる。

⑤第三者評価に対する事業者のコメント

今回受審させていただき、介護サービス運営の現状確認と見直しのよい機会になりました。これからも地域の利用者・ご家族さまに安心してご利用していただける施設となるためにサービスの質向上及び職員にとって働きやすくやりがいを感じられる職場づくりを目指し、全職員で業務改善活動等を進めていきたいと思っております。

⑥各評価項目にかかる評価結果(別紙)